



文部科学省指定



文部科学省指定



北海道から世界へ。
北海道から未来へ。

S N U

Sapporo Nihon Univ.
Junior and Senior High School
SCHOOL GUIDE 2026

2026年度学校案内



学校法人 札幌日本大学学園 中高一貫コース

札幌日本大学中学校・高等学校

SCHOOL GUIDE 2026

CONTENTS

札幌日大の教育理念・方針

- 01 CREATING THE FUTURE 未来を創造する人になる
- 02 School Policy & History 札幌日大のスクールポリシー／札幌日大の沿革
- 03 Message from the top 校長・副校長メッセージ

札幌日大の教育

- 04 Course Introduction ① SAコース
- 05 Course Introduction ② GCコース
- 06 Roadmap 6年間の教育
- 07 Curriculum 教育課程
- 08 Subject Education 教科教育
- 10 ICT Education ICT教育
- 11 SNU Super Academia SNUスーパーアカデミア
- 12 Creating the Future 未来創造
- 13 SSH [Super Science High School]
- 14 SGH [Super Global High School] SGL／MLP／医学・医療講座
- 16 IB [International Baccalaureate Course]
- 17 Global Education 国際教育
- 18 Education System 教育システム
- 19 Passing Record 大学合格実績

札幌日大の制服＆施設

- 20 Uniform Introduction 制服紹介
- 21 Facility Introduction 施設紹介

メッセージ

- 22 Messages from Current Students 在校生メッセージ
- 23 Messages from the Teachers 教員メッセージ
- 24 Messages from Graduates 1 卒業生メッセージ [社会人編]
- 25 Messages from Graduates 2 卒業生メッセージ [大学生編]

札幌日大の学校生活

- 26 Main Events 主なイベント
- 27 Club Activities [クラブ活動]／STUDY TRIP [研修旅行]／1 DAY LIFE [1日の活動]

インフォメーション

- 28 Be Connected 札幌日本大学学園Q&A
- 29 日本大学紹介

裏表紙 アクセス／バスルート

CREATING THE FUTURE



未来を創造する人になる

札幌日大にとって最も価値のあること。
それは、6年間の学びの中で、
世界に貢献し未来を創造する人材を育成すること。
新しいモノや新しい価値観を生み出し、
世界を牽引できるクリエイティブリーダーを目指す。
その最初の一步を札幌日大で。
さあ、世界を、未来を、その手に。

School Policy

札幌日大のスクールポリシー

建学の精神

先人の苦難を偲びフロンティア精神に則り、大地を拓き、人を育てる。

教育理念

建学の精神を踏まえ、文武両道を目指し、知育・徳育・体育の調和がとれ、
かつ社会に貢献し得る有為な人材の育成につとめるため校訓を定める。

中学校 校訓

自立……自由闊達な気風のもと、心身の健全な発育をはかり自立の精神を育てる。
叡知……学力の充実をはかり、能力の創造と進路の達成に努める。
真心……思いやりと感謝の心を培い国際理解に努める。

高等学校 校訓

創造……能力を開発し、個性豊かな行動力のある青年を育てる。
敬愛……礼節を重んじ、他を思いやる豊かな心を育てる。
剛健……心身の健全な成長をはかり、健康な体を育てる。

教育目標

一人ひとりの生徒を大切に育てることを基本とし、
国際性を身につけるなど豊かな感性を培い、進路実現のため、
具体的かつ実践的な指導方針を定めて、教育活動を推進していく。

History

沿革

平成15年 4月15日 札幌日本大学中学校開校、入学式
平成18年 2月10日 中学3年が第一回海外研修旅行
(オーストラリア)を実施
平成18年 2月20日 中高一貫増築工事(一期)完了
平成22年10月29日 中高一貫増築工事(二期)完了
平成24年 3月28日 高校がスーパーサイエンス
ハイスクール(SSH)に指定
平成25年 9月22日 学園創立50周年記念式典を実施
平成27年 1月 8日 中学校入試で4教科入試の他に
総合学力型を導入
平成27年 3月31日 高校がスーパーグローバル
ハイスクール(SGH)に指定

平成29年 4月 6日 中高一貫スーパーアクティブ(SA)、
アクティブ(A)の2コース制スタート
令和 4年10月12日 中学校開校20周年記念式典実施
令和 5年 4月 6日 高校に国際バカロレアコース(IB)の
一期生が入学
令和 5年 5月 1日 新未来型空間
NLink(約500名収容ホール)完成
令和 6年 4月 6日 第22回中学校入学式、制服変更
令和 7年 4月 6日 アクティブコース(A)を改組し、
グローバルクリエイイトコース(GC)スタート。
SAコースとGCコースの2コース制に



創設者理事長・初代校長 浅利 徹



学校法人 札幌日本大学学園 理事長
札幌日本大学中学校・高等学校
校長 浅利 剛之

札幌日本大学中学校・高等学校
副校長 森 弘達

Message from the top

独自の探究教育で世界を目指す人材を育成。

本校の教育は、人材育成像を「世界に貢献する人」と掲げています。日本は資源の少ない小さな島国です。地球全体を俯瞰した上で、世界、人類に貢献する意識をもった優れた人間性と、困難を克服して進めていくことのできる精神力・実力を兼ね備えた人材を育成し、北海道、日本、世界の発展に寄与していくことを目標にしています。

本校は学力養成に力を入れており、6か年一貫のメリットを最大限に生かした進度と深い内容で難関大学合格を目指しています。また同時に探究学習にも力を注ぎ、教育課程におけるキーコンピテンシーを「未来創造力」と位置づけ、教科横断的なカリキュラムマネジメントや探究学習を実施しています。

具体的には、中学では「未来創造」(総合探究)の時間を設け、基礎と課題研究を実施し、高校に上がるとSSH、SGH、IBにつながり、外部アドバイザーによる探究型活動(PBL)を実施し、また学び合いを重視するアクティブラーニングを通して諸問

題に向き合う中で「未来創造力」を育成しています。探究学習では北海道一の質と量を誇るまでになっています。そしてもう一つ興味を引き出し、心に火をつける仕掛けとして多彩な教育実践を展開しております。また国際交流も盛んで、留学生も多く多様性を尊重する風土もあります。

今年度からは時代の流れに合わせて、SAコースとGCコースにコースを再編しました。一人一人の持ち味を生かせるよう、そして一人一人のこだわり、特徴を伸ばせるよう、個の特徴に応じて選択できるコース編成にしました。この多彩な教育で創造力、独創性があり、かつ日本人の強みである協調性を併せ持つ人材を育成していきます。

6年間を通して、生涯をよりよく生きるための学力と人生観を学び、6年間の集大成としての難関大学合格とその先の人生まで見据えた教育を展開し、日本を代表する学校として、世界に貢献する人材を育成します。



SA

SUPER ACTIVE
COURSE

[スーパーアクティブコース]

最難関大学・医学部への進学を目指す。

知識融合・知識発展型人材の育成

■コースの特徴

スーパーアクティブコースでは、先取り学習で得意教科の伸長。問題演習中心に論述力の育成を目指します。最難関大学・医学部等への進学など、高度な学びとコミュニケーション能力を研磨し、世界で活躍できる教養を身につけます。

■学習指導内容

中学1・2年

自らの力で予習と放課後の復習に取り組み、学習の方向性の把握と同時に、学力が伸びる楽しさを体験的に実感します。

中学3・高校1年

より多くの学習時間を確保し、最難関大学入試を見据えて教科指導のレベルがワンランクアップします。

高校2・3年

志望大学の合格に向け、試験問題を解く力を極限まで高めて入試に備えます。今までに得た経験や知識、教養の活用を磨くことで、志望大学への入試突破を目指します。

5つの特徴と進路先目標

- ①難関の私立中学入試を突破した精鋭が集結。
- ②東大・北大・医学部等の最難関進学を目指す精鋭コース。
- ③最難関大学・学部の入試問題を突破するためのカリキュラム。
夏休み・冬休みには特別講習を実施。
- ④東大・北大などで出題される論述対策、医学部で問われる小論文・面接対策に対応。
- ⑤中高一貫教育の多様なプログラム。思考力・課題発見解決力・表現力を育成。

知識融合・発展型人材育成への取り組み

豊富な学習量で思考力・判断力を深く身につけ、表現力を引き出します。世界を牽引できる人材の育成を目指します。

- 先取り学習で受験科目の伸長
- 問題演習中心で論述力育成
- 知識の融合で発展的、応用的思考育成

GOAL

東京大学・北海道大学・
各大学医学部等





GC

GLOBAL CREATE
COURSE

[グローバルクリエイトコース]

海外大学や国内難関大学への進学を目指す。

創造・協調・思考重視型人材の育成

■コースの特徴

探究学習プログラムを中心とした教育手法で生徒の個性を重視した学習スタイルの中学校・高校教育を通して、大学進学を支援。現代社会で必要とされるスキルを身に付け、それぞれの個性に応じた課題研究を行います。

■3つのポイント

実践的な探究

「ドローン」「宇宙エレベーター」「外国人観光客向けのサービス」「起業プロジェクト」(予定)など現代社会で必要とされるテーマに沿って探究学習を進めます。

課題研究

それぞれの個性に応じた「テーマ」を設定し、計画的に課題研究活動を進めます。

英語の使用機会創出

英語では多読・多書・国際交流・海外研修等を通して、活きた英語の使用機会を創出します。

独自の学びと進路先目標

- ①深い思考と探究で、新しいモノ・新しい価値観を生み出し、世界を牽引できるクリエイティブリーダーを育成。
- ②生徒の個性やペースを重視した教育活動。
- ③様々な人との交流を通して他者とのコミュニケーションを図る。
- ④自然科学探究、人文社会科学探究、外国語(英語)活用、芸術的表現、アントレプレナーシップ、情報活用(プログラミング含む)、データサイエンスに取り組む。
- ⑤海外大学や国内難関大学への出願や受験を支援。

教育スタイル

生徒の興味を尊重した学習活動

- ◎少し背伸びした興味になんでもチャレンジできます。
- ◎自分のやりたいことを思う存分に探究できます。
- ◎大人の押し付けから脱却した子どもならではの感性を尊重。

自主性と社会性を重んじる教育活動

- ◎積極的なグループ活動と多様なフィールドワークへの参加。
- ◎世界視野に立った社会課題への取り組み。
- ◎自主性の尊重。

教員は学びのアドバイザー

- ◎定期テストはありません(模擬試験や単元テストは実施します)。
- ◎生徒と教員が学習・探究目標を設定し、学習をすすめます。
- ◎生徒による学習目標達成を教員がフォロー。



Roadmap 【6年間の教育】

スタイルの異なるアプローチで大学進学を目指します。 中学部は2コース。高校部のSAは4コース、GCは2コースから選択。



■ 2025年度中学部教育課程 (SAコース)

単位:時間

教科名		1年	2年	3年
必修教科	国語	175	140	175
	社会	105	140	140
	数学	210	210	210
	理科	140	140	140
	音楽	45	35	35
	美術	45	35	35
	保健体育	105	105	105
	技術家庭	70	70	35
	英語	175	175	175
道徳		35	35	35
特別活動 H・R		35	35	35
総合学習		50	70	70
合計		1,190	1,190	1,190

■ 2025年度中学部教育課程 (GCコース)

単位:時間

教科名		1年	2年	3年
必修教科	国語	140	140	140
	社会	140	140	140
	数学	140	140	140
	理科	140	140	140
	音楽	45	35	35
	美術	45	35	35
	保健体育	105	105	105
	技術家庭	70	70	35
	英語	210	210	210
道徳		35	35	35
特別活動 H・R		35	35	35
総合学習		85	105	140
合計		1,190	1,190	1,190

Curriculum 【教育課程】

■2025年度 高校部教育課程

教 科	科 目	標準 単位数	1年	2年 文系	2年 理Ⅱ系	2年 理Ⅲ系	3年 文系	3年 理Ⅱ系	3年 理Ⅲ系
国 語	現 代 の 国 語	2	○ 2						
	言 語 文 化	2	○ 3						
	論 理 国 語	4		○ 2	○ 2	○ 2	○ 3	○ 3	○ 3
	古 典 探 究	4		○ 3	○ 3	○ 3			
	国 語 演 習 Ⅰ						○ 3		
地理歴史	地 理 総 合	2	○ 2						
	地 理 探 究	3					○ 4	○ 4	○ 4
	歴 史 総 合	2	○ 2						
	日 本 史 探 究	3					○ 4	○ 4	○ 4
	世 界 史 探 究	3		○ 3					
	世 界 史 演 習						○ 4		
公 民	公 共	2		○ 2	○ 2	○ 2			
	倫 理	2					○ 4	○ 4	○ 4
	政 治 ・ 経 済	2					○ 4	○ 4	○ 4
数 学	数 学 Ⅰ	3	○ 4						
	数 学 Ⅱ	4		○ 4	○ 4	○ 4			
	数 学 Ⅲ	3							○ 3
	数 学 A	2	○ 2						
	数 学 B	2		○ 2	○ 2	○ 2			
	数 学 C	2					○ 4	○ 4	○ 4
	数 学 演 習 Ⅰ						○ 3	○ 3	
理 科	科学と人間生活	2	○ 2						
	物 理 基 礎	2	○ 2		○ 3	○ 3			
	物 理	4						○ 4	○ 4
	化 学 基 礎	2		○ 2	○ 3	○ 3			
	化 学	4						○ 4	○ 4
	生 物 基 礎	2	○ 2		○ 3	○ 3			
	生 物	4						○ 4	○ 4
	地 学 基 礎	2					○ 2		
	理 科 特 講 A			○ 1					
	理 科 特 講 B			○ 1					
	理 科 特 講 C			○ 1					
	理 科 演 習 A						○ 2		
	理 科 演 習 B						○ 2		
	理 科 演 習 D						○ 2		
	物 理 基 礎 演 習				○ 3	○ 3			
	生 物 基 礎 演 習				○ 3	○ 3			
	物 理 演 習							○ 4	○ 4
	生 物 演 習							○ 4	○ 4
保健体育	体 育	7～8	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 3	○ 3	○ 3
	保 健	2		○ 1	○ 1	○ 1			
芸 術	音 楽 Ⅰ	2	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1			
	美 術 Ⅰ	2	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1			
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	○ 4						
	英語コミュニケーションⅡ	4		○ 4	○ 4	○ 4			
	英語コミュニケーションⅢ	4					○ 5	○ 5	○ 5
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	○ 2						
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2		○ 2	○ 2	○ 2			
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2					○ 2	○ 2	○ 2
家 庭	家 庭 基 礎	2		○ 1	○ 1	○ 1			
情 報	情 報 Ⅰ	2	○ 2						
未来創造	SS 未来創造Ⅰ		○ 3						
	SS 未来創造Ⅱ			○ 3	○ 3	○ 3			
	SS 未来創造Ⅲ						○ 1	○ 1	○ 1
	SG 未来創造Ⅰ		○ 3						
	SG 未来創造Ⅱ			○ 3	○ 3	○ 3			
	SG 未来創造Ⅲ						○ 1	○ 1	○ 1
総合探究	総合的な探究の時間	3～6							
特 活	L H R		○ 1	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1	○ 1
			34	34	34	34	34	34	34

※1年次で選択した芸術科目および未来創造科目は継続履修するものとする。

※SSHの教育課程特例措置により、1年次の「保健」1単位と「総合的な探究の時間」2単位、2年次の「家庭基礎」1単位と「総合的な探究の時間」2単位、3年次の「総合的な探究の時間」1単位を、学校設定教科「未来創造」で代替する。

※教育課程は、大学入試制度の変更等により変更する場合があります。

Subject Education 【教科教育】

英語

世界標準の英語の学びを実践

中学から紙媒体・電子書籍を使って圧倒的な量の英語読書を積み重ね、さらに、英語の書き取りや発信活動を通じて、単語や文法を自然に定着させ、英検では標準の2ランク上を目指します。高校では、大学受験に向けてチューニングし、徹底的な英文解釈練習と読解演習を通じて、本番での得点力をつけていきます。

数学

事象を数学的に捉える力・自分の考えを筋道立てて説明する力を養う

日々の学習を通して、学習を継続する力・事象を数学的に捉える力・自分の考えを筋道立てて説明する力を養い、大学受験に向けて着実に力をつけることを目指しています。探究の一環としてグループ学習も取り入れており、生徒同士の学びあいを進めることで理解の定着だけでなく他者の様々なアイデアを吸収する機会とし、深く考える力を身に付けます。

国語

言葉を通じて人生を彩ろう

「国語」というのは一見捉えどころがない教科のように感じますが、実は様々な物事についての土台となる科目だと私たちは思っています。例えば「話すこと」、「読むこと」、「聞くこと」、「書くこと」。そのどれを考えても、コミュニケーションにおいて欠かすことはできません。国語力=コミュニケーション力と考えることさえできそうです。豊かな語彙はその人の世界を広げ、人生を彩ってくれます。良質な文章を通じ、共に世界を広げよう。

理科

自然科学の不思議にふれ、自ら考える楽しさを育む

実験や観察、課題に取り組む学習活動を多く取り入れ、生徒の興味や関心を引き出すことを大切にしています。実際の体験を通して自ら課題を見つけ、解決していく過程の中で深い理解につなげます。科学的・論理的に考える姿勢と、その基礎となる自然科学の探究スキルを育成しています。

社会、地歴・公民

民主主義社会を実現できる人材の育成

グローバルな社会を主体的に生きる力を身に付け、民主主義社会を実現できる人材の育成を目指しています。探究に重きを置いたプログラムを中心に、地理・歴史・公民の3分野を系統的に学ぶなかで、世界の諸事象に興味・関心をもって多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力や態度を養います。その上で地理歴史・公民の各科目の専門的な学びを深め、大学入試を優に突破できる実力を備えていきます。

情報

問題解決に必要な情報活用能力を身に付ける

技術の進歩や社会情勢の変化により、私たちの常識も日々変化しています。情報社会の仕組みや成り立ちを理解し、AIやプログラミング、ドローン操作などの実習を通じて、様々な変化に対応する力とともに、問題解決に必要な情報活用能力を育成することを目指しています。



未来創造、探究(SSH、SGL、MLP、IB)

探究先進校として本格的な課題研究に取り組む

中学では、探究学習である未来創造を新たに開講し、生徒ひとり一人が課題研究に取り組み、論文を執筆し、スライド発表やポスターセッションに取り組みます。テキストは『課題研究メソッド』（啓林館）や本校の森弘達副校長や斉藤健教諭が執筆した『FUTURE』（SRJ）を使用します。高校では、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）、SGL（スーパーグローバルリベラルアーツ・プログラム）、MLP（メディカルリーダー育成プログラム）、IB（国際バカロレアコース）に分かれて、さらにハイレベルな探究学習や課題研究に取り組めます。

道徳

自律した社会人としての素養を育てる

中学校3年間を通して、「自律した社会人としての素養が育つ」ことを目指します。主体的に学ぶ道徳として、多くの内容を含むだけでなく、「生きた道徳」となるために、実際に多くの人生経験豊富な方々の話を聴く機会をつくるとともに、グループワークや対話する時間を多くとって進めていきます。

技術・家庭

生活の自立に必要な基本的な知識及び技術を学ぶ

技術分野では、ドローンやプログラミングなどを用いた情報技術、陶芸や木工工作などの体験的な学習活動を通じて技術を適切に活用する能力を育てます。

家庭分野では、衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基本的な知識及び技術について学びます。

保健体育

人生100年、健康のための保健体育

各種目の運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにします。また、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通して継続的に運動ができる資質や能力を育てます。

音楽

音楽の楽しみ方を知ろう

音楽では歌唱・器楽・鑑賞の3領域を中心に活動します。どんな感情にも寄り添ってくれるのが音楽です。音楽を通して豊かな生活を送れるように、自己表現や音楽を聴く楽しさを学んでいきます。中学合唱コンクールでは、音楽の知識だけではなく協調性や向上心を育むことを目指します。

美術

広い視野を持ち、様々な物を体感しよう

基本的な技法を習得します。紙・木・石・粘土・絵の具等の素材に触れ、五感で感じる経験を大事にしています。多角的な視点で各々の主題を見つけ、最適な技法を使った各自のテーマの作品作りを目指します。





ICT Education 【ICT教育】

すべての生徒にタブレット端末を。かつてない授業の広がり。

アプリケーションを活用した学習支援、ディスカッションやプレゼンテーション資料の作成など、ICTの利点を活かした多彩な学びを展開。ICTの活用は校内にとどまらず、海外の生徒とのオンライン国際交流活動など、国際的な視野を広げる機会にもつながります。

ICT教育のポイント

リモートラーニングの体制を整備。
生徒、教員ともに定期的な研修を通じて、
悪天候等による登校困難時でも、
迅速なオンライン授業への移行が可能。

プログラミングクラウドの「クラウド」は
まるで「雲」そのもの。
生徒たちがのびのびとした視点で
学習に打ち込める環境を用意。

「スタディサプリ」の導入により、
学力向上と学習推進を支援。
到達度テストからの課題配信、
中学レベルから大学受験までを網羅。

課外講座として、
プログラミングに取り組める講座を開講。
意欲ある生徒の学びをさらに支援。

W-iFi環境・iPad

Wi-Fi環境が整っており、スムーズな通信が可能に。また、生徒の主体的な学習習慣を確立するために、1人1台iPadを貸与しています。ICTを活用することで能動的な学習スタイルを身につけます。



ロイロノート・スクール

ロイロノート・スクールは、すべての授業で使える「思考力」「プレゼンテーション能力」「英語4技能」を育てる授業支援クラウドです。ICT教育やアクティブラーニングを推進するために活用します。



プロクラ programming cloud

生徒たちには、1人ひとり素晴らしい可能性があります。決まったやり方に縛られず、のびのびと新しいアイデアや想い、独自の考えを表現できるよう創造性と表現力を育みます。



スタディサプリ

小学校の学習内容から大学受験まで膨大なデータをもとに、最適化された学習プランやコンテンツを提供。動画による学習だけでなく、全員が到達度テストを受験し、学習の抜け漏れを把握し、連動課題配信によって弱点や苦手科目を克服することが出来ます。

スタディサプリ

ブリタニカ・オンライン

ブリタニカ・オンライン中高生版では、探究学習やSTEAM学習などを通してグローバルに活躍する中高生を応援。16万以上の百科事典項目と、厳選された外部へのウェブリンクが特徴です。



BOOK FLIX/TRUE FLIX

英語で書籍を読み、世界標準の学びを目指します。Book Flix (220タイトル) が絵本、True Flix (194タイトル) が自然や宇宙などをテーマにした生徒向けの英語書籍を端末から読むことができます。





University of Tokyo



OIST
Okinawa Institute of Science
and Technology Graduate
University



Nanyang Technological
University,
National University of
Singapore



SNU Super Academia

【SNUスーパーアカデミア】

外部からスペシャリストをお招きし、SNUスーパーアカデミアを開催。

国内外の各分野の第一線で活躍する専門家を講師として招聘し、生徒たちが世界水準の知と出会い、学びを深めることを目的とした知の最先端・最前線の「超一級の特別講座」を札幌日本大学学園のアカデミアである「NLink」で2025年度から開講します。

2025年度[開講予定講座]

第1回 | SNUスーパーアカデミア

最先端サイエンスの世界に触れる。

講演

災害対応ロボット 『サイボーグ昆虫』の世界

【講師】

シンガポール国立南洋理工大学教授 佐藤 裕崇先生

●プロフィール／シンガポール国立南洋理工大学機械航空学科教授。博士(工学)。専門は金属めっき、電気化学、電子工学、機械工学、ナノ・マイクロシステム。ミシガン大学博士研究員、カリフォルニア大学バークレー校博士研究員を経て現職。



第2回 | SNUスーパーアカデミア

元民間校長、現在は教育改革実践家として活躍。

講演

AI時代の戦略的生き方のすすめ ～変革と成長を促す思考法～

【講師】

元杉並区立和田中学校校長・元奈良市立一条高等学校校長 藤原 和博先生

●プロフィール／都内では義務教育初の民間校長を務め、その後、橋下徹大阪府知事特別顧問、奈良市立一条高等学校校長を歴任。著書も多数出版し、「人生の教科書作家」とも称される。2021年より「生徒が全員先生」というユニークな方針のオンライン寺子屋「朝礼だけの学校」を開校。



第3回 | SNUスーパーアカデミア

困難に立ち向かい、諦めないことの大切さについて学ぶ。

講演

医師としての責務ー臨床・教育・研究ー

【講師】

医師、東京ベイ・浦安市川医療センター循環器内科部長、日本ボクシング連盟会長 仲間 達也先生

●プロフィール／宮崎県で初期研修終了後から約12年間、心血管のカテーテル治療に取り組んだのち、2018年4月から東京ベイのチームに加わる。院内での診療をはじめ、国内外の病院での治療手技指導、学会活動や論文執筆など、臨床・教育・研究をバランスよくこなす。



第4回 | SNUスーパーアカデミア

沖縄で先進的な研究や教育を実践するスペシャリスト。

講演

学習のモチベーションを高めるためのヒント 世界トップレベルの研究機関で学ぶ

【講師】

OIST沖縄科学技術大学院大学博士、株式会社リクルートデータサイエンティスト 大田 様子先生

●プロフィール／東京のIT企業にて教育サービスのデータ分析をするデータサイエンティストとして活動中。昭和薬科大学附属高等学校・中学校を卒業し、東京大学へ。情報科学芸術大学院大学(IAMAS)で修士号、OIST沖縄科学技術大学院大学で博士号を取得。



第5回 | SNUスーパーアカデミア

探究教育の必要性や学びの先にあるもの。

講演

探究をはじめよう、探究の考え方 生命科学とは何か

【講師】

東京大学名誉教授 石浦 章一先生

●プロフィール／東京大学教養学部卒業、同大学院理学系研究科博士課程修了。国立精神・神経センター神経研究所、東京大学分子細胞生物学研究所、東京大学大学院総合文化研究科教授を歴任。



Creating the Future 【未来創造】

| 中 | 学 | 探 | 究 |

未来創造 ～総合的な学習の時間～

2025年度から独自の探究学習プログラム「未来創造」をスタートしました。

生徒一人ひとりが自らの興味・関心に基づいた

課題研究に取り組み、思考力・判断力・表現力を育成します。

What's
未来創造とは

「未来創造」は、中学3年間を通して生徒が主体的に課題を設定し、調査・分析・研究論文執筆・発表を行う探究学習プログラムです。外部審査員や生徒、保護者、教員の前でプレゼンテーションを行う「NLink カンファレンス」を開催し、研究成果を発表します。



使用教材

●『FUTURE』(SRJ)

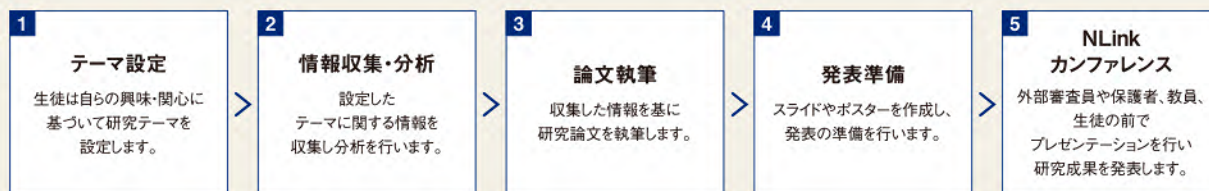
森弘達副校長・斉藤健教諭が監修・執筆した『FUTURE』を使用します。思考力・判断力・表現力を育む探究学習型アクティブラーニング教材です。生徒が自ら考え、調べ、仲間との議論を通して自分自身の最適解を見出し、未来を考えるきっかけとなります。

●『課題研究メソッド 2nd Edition』(啓林館)

課題研究の進め方や論文の書き方など、研究活動に必要なアカデミックスキルを学ぶための教材です。生徒はこの教材を活用して、研究テーマの設定から論文執筆までのプロセスを体系的に学びます。



探究のプロセス



外部評価と指導

研究論文は、教員だけでなく、研究者やジャーナリストからなるチームが添削指導や評価を行う予定です。これにより、生徒は専門的な視点からのフィードバックを受け、研究の質を高めることができます。

大学受験への対応

「未来創造」では、大学受験に向けた小論文対策、面接対策につながるプレゼンテーションの学習にも早期から取り組みます。これにより、生徒は大学受験に必要な表現力や論理的思考力を身に付けることができます。

◎未来創造(理論編)プログラム例

[SAコース・GCコースともに履修]

中学1年「他者理解」

- 探究教材を使用し、論理的な文章を読み、論理的な文章を書く
- 小論文模試の実施

中学2年「自己理解」

- 探究教材を使用し、探究基礎を学ぶ
- 小論文模試の実施
- ディベートやディスカッション

中学3年「社会形成」

- 「課題研究論文」(4,000字)を執筆
- 研究論文は日本語で作成、GCコースはプレゼンテーションを英語で実施予定

◎未来創造(実践編)プログラム例

[GCコースのみ履修]

1年間を4期に分けて、下記のテーマを探究し、思考力、表現力、協働する力を身に付けます。

- 探究① 宇宙エレベーター
- 探究② 外国人観光客向けサービスの研究
- 探究③ ドローン
- 探究④ 起業プロジェクト

SSH

Super Science High School

「SS未来創造」は、最先端の理数系教育を通して
「世界に貢献する科学イノベーターとなる人」を育てるプログラム。
大学、各種研究機関や企業などと連携し、
3年間の自然科学の課題研究に励みます。

SSHについて詳しくはWEBで

3期目 2023～2027年度



YouTube

Facebook

SSHの学びのSTEP

1年次(SS未来創造Ⅰ)

誰も答えを知らない、自分だけの“問い”をつくる

第1期～
課題研究

- 第1期は、物理・化学・生物・地学に関する基礎的な実験から着想し、小規模な研究を実施します。
- 第2期は課題の研究構想、第3期前半は、計画を調整しながら本実験に入ります。

2年次(SS未来創造Ⅱ)

科学のチカラで“問い”の解決に迫る

第3期後半～
課題研究

- 第3期後半から第4期は、研究構想に基づいてデータを増やし、分析・考察の成果を校内外のイベント等で発表します。

3年次(SS未来創造Ⅲ)

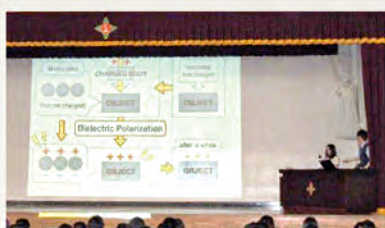
成果を広く発信し、新たな“問い”を見つける

第5期
課題研究

- 第2期以降の課題研究を論文として整理するとともに、それを英訳して発表します。
- 引き続き大学以降の研究や進路に結び付ける方法を検討し、今後の研究計画や大学以降の研究構想を立てていきます。

活動内容

※実施の一部をご紹介します。



SSH生徒研究発表会



サイエンスツアー



フィールドワーク

地球規模の課題を
考える思考へ――
問題解決力の国際的素養を広げ、
世界で活躍する思考を養成します

SGH

Super Global High School

SGHの2つのプログラム



SGL

地球規模の
課題解決を研究する
グローバルリーダーの育成



MLP

次世代の
メディカルリーダーの
素養を育てる



医学・医療講座

各種講座
医学・医療の
見識を広げる

SGHについて
詳しくはWEBで



思考力・判断力・表現力。国際的な視点で課題を解決。

主体的に行動し解決に導く。

グローバル化が進行する中で、過去の経験だけでは対処できない新たな諸問題に対し、幅広い視点で物事を捉え、主体的に行動し、解決に導くグローバル人材を育成します。

構築力・問題解決型思考力。

SGL活動を通して、異なる文化的背景や価値観への理解ができ、異質な環境での対応力・ゼロベースでの構築力・問題解決型思考力を持つ生徒の育成および授業モデルの開発を行います。

北海道への着眼点。

北海道に暮らす私たちだからこそ、身近にある地域の産業課題を世界視野で捉えることが必要だと考えます。洗い出した課題と向き合い、解決に導くグローバル人材を育成します。



グローバル人材像の設定

- 国際理解教育の推進
- 海外フィールドワーク(予定)
- 課題探究型カリキュラムの実践

課題研究

- 企業との連携による問題提起
- 集団議論による意見交換
- 成果発表会の開催

大学との連携

- 外国人教員等の派遣
- 課題研究における連携
- 外部委員による研究内容の評価

医療分野を対象としたプログラム。医学部・医療系学部受験に必要な医療にかかわる基礎教養を育成。

大学や病院でのフィールドワーク

医療問題の探究活動のために、生徒は積極的に研究機関や病院に訪問します。

現役の医療従事者によるワークショップ

実際に医療現場で働いている医師、看護師、薬剤師の方との交流や体験を通じ、リアリティを感じながら探究活動を行なっていきます。

面接・小論文の基礎教養

探究マインドを軸として、将来の医療コミュニケーションの基礎を築き、大学入試の面接や小論文にもつなげていきます。

有為な医療人材として

- 多角的な物事の見方や考え方
- 問題提起能力や問題解決能力の育成
- 豊かな感性と幅広い教養

将来に向けた知識・技能の習得

- ソーシャルスキル ● ホスピタリティ
- コミュニケーション

中学生・高校生全コースの
希望者・保護者対象

将来、医師や医療職に就くことを目指している生徒を対象に、第一線で活躍する医学研究者や医療従事者等の先生方による医学・医療講座を2024年度から開講しています。2025年度からは、医学部受験指導では全国的に有名な森弘達副校長が監修を務めます。

2025年度開講予定講座

- ①「北海道の地域医療について」
講師:JCHO 札幌北辰病院 外科部長 寺崎康展先生
- ②「地域住民の健康を捉える～保健師・研究者の視点から～」
講師:札幌医科大学保健医療学部看護学科助教 阿部 弥喜先生(本校一貫5期生)
- ③「感染症社会・高齢社会・地域社会・グローバル社会を担う医療人材の育成」
講師:札幌日本大学中学校・高等学校副校長 森 弘達
- ④「医師としての責務―臨床・教育・研究―」
講師:医師／東京ベイ・浦安市川医療センター循環器内科部長／日本ボクシング連盟会長 仲間 達也先生(SNU スーパーアカデミアと共催)
- ⑤「女性のキャリアプランとワークライフバランス―不妊症を診てきた産婦人科の立場から」
講師:宮の森レディースクリニック院長 池田詩子先生
- ⑥「探究をはじめよう 探究の考え方」「生命科学とは何か」
講師:東京大学名誉教授 石浦章一先生(SNU スーパーアカデミアと共催)
- ⑦「後輩に伝えたい後ろ姿」
講師:本校卒業生による医療系大学進学者、現役医師・看護師・薬剤師の先生方
- ⑧「新生児・小児医療」
講師:札幌医科大学病院 周産期・小児科医 坂井 拓朗先生



国際バカロレア (IB) コース

International Baccalaureate Course

国際基準の
探究的な教育プログラムで
世界で活躍するための
スキルを身に付けます。



Study 1

Learner Profile (学習者像) の育成を目指す全人教育
多様な文化を尊重し、探究心や自律の精神に富む若者を育成します。

Study 2

探究的に学ぶ世界共通のカリキュラム
3つのコア (CAS・TOK・EE) に基づいた6分野の学習科目を履修します。

Study 3

IBディプロマと日本の高校卒業資格の両方を得られるダブルディグリー制度
日本の大学はもちろん、世界の大学への可能性も広がります。

開講科目

本校は、すべての開講科目で2つのレベル (SL・HL) のクラスがあります!

- ・ Japanese A (日本語) ・ English B (英語) ・ History (日本語) ・ ESS (英語)
- ・ Biology Chemistry Physics (日本語) ・ Math (AA) (日本語&英語) ・ Visual Arts (英語)

※ HL…ハイヤーレベル SL…スタンダードレベル



国際バカロレア (IB) 教育

グローバル化が着々と進む現代は、日本だけにとどまらず海外を視野に入れた教育改革が始まっています。国際バカロレアはIBとも呼ばれ、世界中どこにいても同水準の教育を受けることができ、必要な条件を満たせば世界各国の大学への入学資格を得られる学習プログラムのことです。国際バカロレア機構から承認された教育機関は「国際バカロレア認定校」呼ばれ、国内に200校以上が存在。札幌日大は2022年、北海道の私立高校としては初のIB校として認定を受けました。



©International Baccalaureate Organization 2018



Global Education 【国際教育】



オーストラリア姉妹校交流

オーストラリアの姉妹校2校と交流。
ホームステイや授業体験などを行います。



ケンブリッジ大学研修プログラム

日本大学全付属校から選ばれた生徒ともに
英語や歴史、文化などを学びます。



留学支援(短期・長期)

オーストラリアの姉妹校やアメリカ、ヨーロッパ各国で、
現地でしかできない学びを体験します。



海外ボランティア研修

カンボジア・ネパールで公衆衛生や
チャイルドケアのボランティア研修を行っています。



留学生受け入れ活動

これまでに約20カ国からの留学生を受け入れています。
教室にしながら国際交流をしています。



模擬国連

高校生模擬国連大会やSDGsを学ぶ国際会議などに
積極的に参加しています。

Education System 【教育システム】

世界で活躍する人材育成——5つのポイント

札幌日大では、多角的な学習支援体制を通して、生徒の主体的な学びを支援し、将来にわたって活躍できる人材の育成を目指しています。

POINT.1

放課後講習・夏期講習・冬期講習・朝学習

放課後に大学受験対策等の放課後講習を実施。また、長期休暇中に特別講習を実施し、学力の向上をサポート。さらに、朝学習の時間を設け、英語の学習等に取り組んでいます。基礎学力の強化や学習習慣を確立します。

POINT.2

SNUスタディコーチ

2025年度より、中学生を対象に「SNUスタディコーチ」を開始。本校の卒業生である大学生や大学院生が放課後に学習コーチとして指導を行う取り組みで、生徒の学習意欲向上や進路指導の一環として実施します。

POINT.3

ブレンディッド・ラーニング

リクルート社が提供するオンライン学習サービス「スタディサプリ」を2025年度から導入。これにより、予習・復習や生徒ひとり一人のペースに合わせた学校の授業と動画によるブレンディッド・ラーニングが可能になりました。また、理解度に応じた「単元テスト」や「到達度テスト」を通じて、学習の到達度を確認し、教員は生徒の学習進捗状況を把握し、個別に適した課題を配信します。

POINT.4

『フォーサイト手帳』・アプリ等による タイムマネジメント指導

『フォーサイト手帳』およびそのアプリ版等を活用し、生徒のタイムマネジメント能力を育成。この手帳は、目標設定から計画、実行、振り返り、改善というPDCAサイクルを日常的に実践できるよう設計されており、自己調整学習の習慣化を促進します。また、アプリ版では、家庭学習時間の集計や予定の色分け、学校行事の一括登録などの機能があり、教員は生徒の学習状況や心的状態を把握することができます。なお、『フォーサイト手帳』以外の手帳を選択することもできます。

POINT.5

世界標準読活（英語）

1万冊を超える英語の電子書籍と英語書籍から、興味関心のある本を選択。辞書を引きながら読んだり、音声を聞いて音読したり、映像を見て創造力を膨らませるなど、生の英語に触れていきます。世界標準読活を通して、生徒の読書意欲を高め、自立型学習による世界標準の英語力の獲得が可能です。



To the Future. 多面的な学習支援体制で大学受験をサポート。



Passing Record 【大学合格実績】

難関国立大学から難関私立大学、海外大学まで。
毎年、多くの生徒が合格をつかみ取っています。

医学部・医学科に9名が合格

札幌医科大学3名、旭川医科大学3名、岩手医科大学1名、国際医療福祉大学1名、川崎医科大学1名

東京大学、北海道大学、東北大学、名古屋大学、
大阪大学、東京科学大学、一橋大学

国公立大学 合格

小樽商科大学、北海道教育大学、室蘭工業大学、札幌医科大学、北見工業大学、
公立千歳科学技術大学、東北大学、山形大学、筑波大学、東京科学大学、
東京農工大学、横浜国立大学、九州工業大学、長崎大学 など

道内外私立大学 合格

北海道医療大学、札幌学院大学、藤女子大学、北星学園大学、
青山学院大学、中央大学、早稲田大学、明治大学、法政大学、立教大学、
同志社大学、金沢工業大学、近畿大学 など

国公立大学 114名

大学名	R6	大学名	R6
旭川医科大学	6(3)	信州大学	1
小樽商科大学	10	名古屋大学	1
帯広畜産大学	1	大阪大学	1
北見工業大学	1	九州工業大学	1
北海道大学	11	長崎大学	1
北海道教育大学	15	防衛医科大学校	2
室蘭工業大学	13	防衛大学校	3
弘前大学	5	水産大学校	2
東北大学	1	北海道職業能力開発大学校	1
山形大学	1	公立はこだて未来大学	1
茨城大学	1	札幌市立大学	1
筑波大学	1	釧路公立大学	5
宇都宮大学	1	公立千歳科学技術大学	1
埼玉大学	2	旭川市立大学	2
千葉大学	1	札幌医科大学	5(3)
東京海洋大学	1	国際教養大学	1
東京大学	1	東京都立大学	2
東京学芸大学	2	富山県立大学	1
東京科学大学	1	都留文科大学	1
東京農工大学	1	長野大学	1
一橋大学	1	静岡県立大学	1
横浜国立大学	1	名古屋市立大学	1

()内は医学部・医学科

合格

本校歴代
最多更新!

114名

432名

道外私立大学 146名

大学名	R6
青山学院大学	5
国際基督教大学	1
芝浦工業大学	4
成蹊大学	1
中央大学	10
東京農業大学	2
東京理科大学	14
東洋大学	6
法政大学	9
明治大学	12
明治学院大学	1
立教大学	5
早稲田大学	4
金沢工業大学	2
同志社大学	3
近畿大学	14
関西学院大学	2
その他	51

※日本大学は除きます。

日本大学関係 76名

学部および学校名	R6
法学部(第二部含む)	13
経済学部	7
商学部	7
国際関係学部	2
文理学部	11
工学部	5
生産工学部	1
理工学部	10
薬学部	3
生物資源科学部	12
芸術学部	3
日本大学短期大学部	1
日本大学 医学部附属看護専門学校	1

道内私立大学 286名

大学名	R6
札幌学院大学	5
藤女子大学	10
北星学園大学	27
北海学園大学	68
北海道医療大学	27
北海道科学大学	68
酪農学園大学	8
天使大学	4
その他	69

海外大学 4名

大学名	R6
シンガポール国立南洋理工大学	1
国立台湾師範大学	1
国立台湾成功大学	1
国立台湾政治大学	1

生徒の自主性を尊重する象徴。

制服は、自主性と個性のシンボル。

札幌日大では、学校のルールをリスペクトしつつ、
制服の自由な着用を推進しています。



Junior High School formal uniform



High School formal uniform



Uniform Introduction 【制服紹介】



Junior High School casual uniform



High School casual uniform



Facility Introduction 【施設紹介】



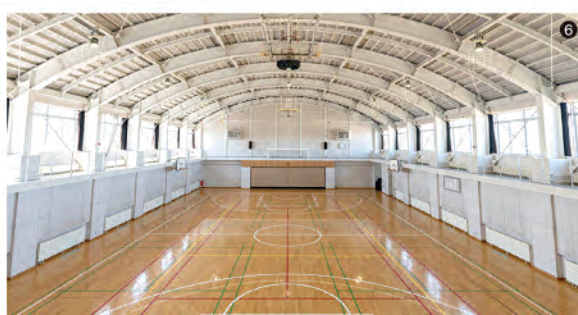
開放感と 機能性の共演。

明るく開放的な空間設計。
それぞれの空間は
使い心地と機能性に配慮。



- ① 多目的ホールNLink外観
- ② 多目的ホールNLink内観
- ③ 図書館
- ④ 理科室
- ⑤ レセプションホール
- ⑥ 体育館(アリーナ)
- ⑦ 視聴覚室兼コンピューター室
- ⑧ 技術室
- ⑨ テニスコート

全教室冷暖房完備



Messages from Current Students

【在校生メッセージ】

札幌日大のリアルを聞いてみよう。

札幌日大を選んだ動機は？入学した第一印象は？日頃の授業はどんな感じ？

在校生が札幌日大のリアルを本音で語ってくれました。

授業や活動の楽しさを日々実感。

SAコース 中学1年 岡田 怜さん

私が札幌日本大学中学校を志望した一番の理由は、授業の内容や行事がとても楽しそうと感じたからです。入学してすぐに同学年の友人がたくさんできて、とても嬉しかったです。そして学びを進めるにつれ、入学前に感じていた授業や活動の楽しさを実際に感じることができました。先生や先輩方から優しく、面白くマナーなどを教えていただいたことで、すぐに学校生活にも慣れることができました。先生一人一人が個性的で楽しく授業を進めてくれるおかげで、以前よりも勉強を頑張れるようになりました。私は、この学校に入ってよかったです。最後に、札幌日本大学中学校を目指す小学生の皆さん、思う存分勉強や、残りの小学校生活を楽しんでください。



「体験を通して」学ぶ機会がとても多い。

GCコース 中学1年 劉 恩佑さん

僕が、札幌日本大学中学校を志望した理由はたくさんありますが、その中でいちばん大きな理由は、グローバルクリエイトコース(GCコース)が新設されたことです。このコースの「グローバル」という部分が自分と合っていると思ったからです。実際に自分を含め海外に住んでいた人もいたり、小学校では体験できなかった授業が楽しいです。具体的にはどの授業も講義型の授業は少なく、自分たちで自由に調べたり考えたりしながら知識を獲得していきます。「体験を通して」学ぶ機会がとても多いです。協働的な仲間との学びは安心感を生み、授業の空気もとても良いです。受験を考えている皆さんは、努力して入学すれば楽しい生活が待っていると思うので、自分のことを信じて頑張ってください。



自分の「好き」を「全力」で謳歌。

SAコース 高校2年 長谷知美さん

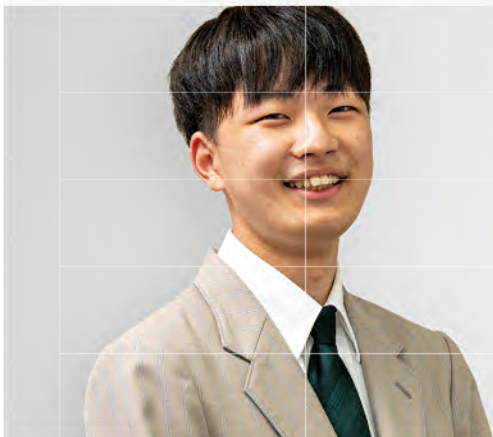
札幌日大の特徴を一言で表すならば、私は「全力」という言葉を選びます。生徒は通常の授業だけでなく探究学習や行事にも熱心に取り組んでおり、日々切磋琢磨して高い目標へ努力しています。目標を叶えるため、私は大学受験に向けて、図書学習室での自習に励んでいます。図書学習室は朝早くから夜遅くまで利用できるため便利です。先生方はわからないところを繰り返し教えて下さり、自分の弱点を伝えたとそれを補完してくれる問題を自分のレベルに合わせて提供して下さいます。また、札幌日大には勉強の他にも興味をそえられるコンテンツが沢山あるため、自分の「好き」を見つけて、仲間と共に深めることができます。皆さんも札幌日大に入学して自分の「好き」を「全力」で謳歌しませんか？



これからも自分の研究を進めたい。

Aコース 高校2年 竹村 凌さん

SSHでは「これをやってみたい」「なんでこうなるんだろう？」という疑問をもとにリサーチクエスションを立ててそれをもとに実験方法やその実験の測定方法を考えます。自分は竹を使った実験をやってみたかったので竹からバイオエタノールを作る実験を考えました。実験を思いついた当初は何も実験方法や竹に関する知識は全くなかったのですが、SSHの先生や同じコースの仲間たちの力も借りてたくさんの人たちの前で発表することができました。他にもSSHの授業を通じて高校校舎の生徒たちとも仲良くなったり、海外から訪れた生徒とも交流することができてSSHをやって良かったと思います。これからも自分の研究を進めてもっとたくさんの人たちの前で発表したり、交流したりしたいです！



Messages from the Teachers 【教員メッセージ】

先生たち熱く優しい想いを受け止めよう。

札幌日大には個性的な教員が勢揃いしています。

それぞれが生徒とどう向き合っているのか。その想いをお聞きました。



難しい問題が解ける喜びや 挑戦する気持ちを大切にしてほしい。

数学科教諭 郷田 和季

私が普段の授業で心がけていることは、一人ひとりの学びにつながるようにすることです。授業中にわからないところがあるとき、「わからない=悪い」や「わからない=恥ずかしい」と思われてしまうと、友達や教員に聞きづらくなります。わからないまま授業が進むと、さらにその先の「わからない」を生んでしまいます。そのため、私は説明を終えた後に生徒に問題を解いてもらう際、グループ活動を取り入れています。グループの中には、わからない生徒もいれば、わかる生徒もいます。わからないことを否定されずに教えてもらえる環境を作るよう、日々意識して生徒と接しています。また、わかる生徒が教える一方にならないようにも配慮しています。問題を解き終えた生徒には発展的な問題に挑戦してもらい、わかったことを積み重ねることで、難しい問題が解ける喜びや挑戦する気持ちを大切にしています。数学は差がつきやすい科目なので、わかる生徒にもわからないところがある生徒にも力がつくよう心がけています。



ワクワクしながら英語に触れること、 4種に分かれる英語学習をバランスよく進めること。

英語科教諭 藤原 友紀恵

私は、中学から大学まで英語を学習し続けましたが、留学先で紅茶を注文した際に、何度も店員さんにI don't understand.と言われました。これが学習のアプローチを変えるきっかけになりました。なぜ日本人には英語習得に苦戦する傾向があるのでしょうか？それは、言語的に英語と日本語には距離があることが一因です。では、どのように学習したら良いのでしょうか？ワクワクしながら英語に触れること、そして、4種に分かれる英語学習をバランス良く進めることです。

- (1) 無意識的学習→多読、好きな映画・動画、リスニング、会話
- (2) 意識的な知識の勉強→単語帳、文法ドリル、構文習得
- (3) 無意識的学習→日記、要約、リテリング
- (4) 意識的から無意識的な活動へ→独り言、プレゼン、会話

最終ゴールは、英語を英語のまま考えたり、理解したり、話したりすることです。無意識的なレベルに達する為のトレーニングが大切です。授業や国際交流活動を通して、私達と一緒に英語に触れ、海外留学など世界にネットワークを広げましょう。



好奇心、共感力、そして批判的思考力は、 これからの時代を生き抜くために必要な力。

英語科教諭 ピーター シンクル

In our classes, I strive to foster curiosity, empathy, and critical thinking, skills that help you succeed in today's world. At the same time, you will have fun. Studying English is especially important, as it helps you communicate with people around the world and opens doors to many opportunities in Japan and internationally. Our International Baccalaureate (IB) program encourages you to be curious, reflective, and globally-minded. You will be an active learner and the 10 attributes of the IB program will help you become responsible members of local, national, and global communities. By joining our IB program, with a selection of subjects taught in English and Japanese, you will gain the tools to confidently face future challenges and become a creative, lifelong learner ready to make a difference.

Messages from Graduates 1

【卒業生メッセージ】

さまざまな世界で活躍する先輩からのエール。

札幌日大の卒業生は、多様な大学を経て世界中で活躍しています。

将来の姿を思い浮かべながら、先輩たちの声をお聞かせください。

社会人 編



中高一貫コース 2期生
吉川 幹晃さん
勤務先: 皇宮警察本部

「伝える力」と「選択と集中」を札幌日大で学びました。

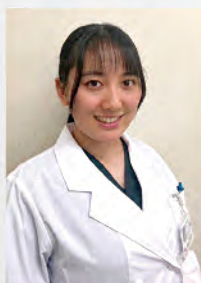
私は現在、皇宮護衛官として日々職務に励んでいます。皇宮護衛官は、天皇皇后両陛下及び上皇皇后陛下並びに皇族殿下の護衛と皇居、御所、御用邸等の警備等を職務としています。今回は、私が皇宮護衛官として職務に従事している中で特に役に立っている、本校で学んだ二つのことについてお話しします。一つ目は、「伝える力」です。私の在学時、先生方と生徒がコミュニケーションを取りながら進める双方向授業が多く行われていたことが今でも印象に残っています。こうした授業では、問題の答えに至ったプロセスについて尋ねられることが多かったため、自分の考えを整理して相手に伝える力が養われました。この力は、現在の仕事でも、部下に指示を出す時や、上司に報告を行う時などに役立っています。二つ目は、「選択と集中」です。これは大学受験の際、当時の担任の先生から教えていただいた考え方です。「重要な目標を一つに定め、全てのリソースをその目標を達成することに注ぐ」というもので、これが非常に効果的でした。目標とする大学を定め、過去問の出題傾向を徹底的に分析し、類似問題を反復して解くことに集中することで、志望大学に合格することができました。もちろん先生方の手厚いサポートのお陰ですが、この考え方は皇宮護衛官になった今でも、複数の業務に優先順位をつけながら遂行する上で大変有用なものです。皆さんが本校で学んだことを糧として、社会で活躍されることを心より願っております。



中高一貫コース 11期生
齊藤 萌さん
勤務先: 札幌市立札幌病院

受験の先を見据えた講習で理想の医師像が具体的にになりました。

現在、私は日本大学医学部を卒業し、初期研修医として勤務を始めたばかりです。この道を歩むことができたのは、母校での経験があったからこそだと強く感じています。特に印象に残っているのは、手帳を使って学習時間を自己管理したことです。私は試験前の追い込みがどうしても苦手で、計画的にコツコツと勉強を積み重ねる方が性に合っていました。この学習スタイルを確立できたのは、手帳を使って毎日の進捗を可視化し、少しずつ着実に進めることができたからだと思います。大学に進学してからこの方法を貫き、勉強のペースを守りながら、試験準備に追われることなく落ち着いて学べました。また、手帳を通じた担任の先生との定期的なやり取りも、私にとって大きな支えとなりました。学習の進捗状況を把握し、適切なアドバイスをいただくことで、勉強へのモチベーションを保つことができました。さらに、放課後には医学部特講という医学部進学を目指す生徒たちが集まる講習会がありました(現 MLP の前身的講座)。受験の更には先を見据えた講習で得た知識や経験を通して、理想の医師像がより具体的なものとなり、自分の目標を明確にすることができました。医師としての道のりはまだ始まったばかりですが、あの頃の努力と支えがあったからこそ、今の自分があると実感しています。これからも母校で学んだことを胸に、患者さんのために全力を尽くす医師を目指していきます。



中高一貫コース 10期生
木村 千紘さん
勤務先: 旭川医科大学病院

語学力やプレゼンテーション力を実践的に身につけられたことがAO入試に活きました。

在学中、札幌日大はスーパーグローバルハイスクール(SGH)に指定されており、海外研修や企業講演、論文執筆など多様な学びの機会に恵まれました。授業を通して語学力やプレゼンテーション力を実践的に身につけたことがAO入試に活き、旭川医科大学に合格することが出来たと思います。中でも印象深かったのは「全日本高校模擬国連大会」への参加です。英語で国際問題について議論・交渉し、政策を立案しました。語学力や問題分析能力に秀でた全国の優秀な学生と議論を交わし、切磋琢磨した経験は、自分の視野を大きく広げてくれました。この経験を通じて、将来自分がどのように北海道の地域医療に貢献できるかを、世界的な視点で考える契機となり、AO入試でも大きな強みとなりました。また、SGHで培われたプレゼンテーションの経験によって、医学部在学中に全国医学学会での症例発表にも應ずることなく挑戦することが出来ました。また、MLPの前身である放課後講習医学部特講の活動では、旭川医大主催の地域医療討論会や病院での医療体験実習に参加しました。また、高校在学中に訪問診療やデイサービスの現場に立ち会い、医療の地域格差や他職種間協力の重要性を身を持って理解することが出来ました。高校時代に多様な価値観に触れ、能動的に考え、自己表現する機会を数多く得られたことは私にとって貴重な財産であると感じています。

Messages from Graduates 2

【卒業生メッセージ】

ひと足さきに目指す大学への進学を勝ち取った先輩の声。

6年間の学びの先に、目標としていた大学の扉がある。

札幌日大を卒業したから見えてくる優位性など、受験の心構えなどをお聞かせください。

大学生 編



中高一貫コース 17期生

熊林 有紗さん

進学先:北海道大学 総合理系

札幌日大には大切な思い出になる行事がたくさん。

私は札幌日大に入って良かったと思うのは、友達と一緒に6年間で過ごせたことです。全体の人数が少なく、コースも分かれているのでほとんど同じクラスメイトで6年間で過ごしました。人見知りの私からすると新学期だからといって特に大きな変化もなく、そんな日常が楽しかったし居心地がよかったなと思います。また学校祭準備期間ではお店を出すために役割を決め、20時まで教室に残ってみんなで準備をし、当日はお店を出して売ったり、遊びに行くだけでなく、夜にグラウンドであがる花火を見て今でも大切な思い出です。高校1年生でのオーストラリア研修ではファームステイをしたり、市内観光、姉妹校への訪問など一生に一度の経験ができました。このように札幌日大では大切な思い出になる行事がたくさんあるので、中学高校でしか味わえない経験を札幌日大で過ごすために頑張ってください!



中高一貫コース 17期生

正村 映湖さん

進学先:一橋大学 社会学部

自分の学習スタイルに合った学習場所が選べる。

札幌日大の一番の魅力は、何といっても「機会の多さ」だと思います。自分の学習スタイルに合った学習場所を選べること、SSHなどを通じて探究学習の手法を学べること、留学に挑戦できること、道外・国外での研修旅行に参加できること——大学の友だちと高校時代の話をしていると、あらためてその選択肢の多さに気づかされます。私は文系ながらも、科学系のSSHで研究し、大会に出場しました。また、高2の冬にはフィンランドの小学校でインターンにも参加しました。勉強面では、教室や図書学習室に中学生は 18:00、高校生は 20:00 まで残ることができたので、友だちと一緒に学習していました。分からないことは先生が丁寧に教えてくれますし、参考書や赤本も充実しています。今、受験勉強が辛く感じることもあるかもしれませんが、可能性無限大の札幌日大での6年間は本当に楽しく充実しているので、最後まであきらめずがんばってください!



中高一貫コース 17期生

大八木 啓翔さん

進学先:札幌医科大学 医学部 医学科

たくさんの経験を積み、目標を見つけ、充実した学校生活を。

私は札幌日大で様々な経験をしました。SSHを始めとする研究活動、留学生との交流や海外ボランティアといった国際交流、そして勉強、すべてに打ち込める環境が整っていました。特に私は、SSH活動から多くの学びを得ました。SSHでは自身の研究論文を作成することや、スライド発表、ポスター発表を行い、先生方は丁寧にアドバイスをしてくださいます。また、互いの研究について議論する場や、発表する機会を何度も経験できます。人前で話すとき、どのように言葉を選び、資料をまとめるとより多くの人が理解できるのかを考え抜いたことは非常に有益だったように感じます。また、研究活動に熱中する傍ら医学部に向けた受験勉強にも取り組めたのは、先生方のフォローがあったためです。先生方は親身に質問の応対をしてくださり、記述答案の添削や、志望校とレベルに見合った講習などで受験学力をつけることが出来ました。このような環境で、たくさんの経験を積み、目標を見つけ、充実した学校生活を送りませんか。



●学園祭[桜虹祭]／中学部



●学園祭[桜虹祭]／高校部



●学園祭[桜虹祭]／高校部

学園祭 [桜虹祭] School Festival



●学園祭[桜虹祭]／高校部

その感動も、明日への一歩だ。

札幌日大のメインイベントは学園祭(桜虹祭)とスポーツフェスティバル。それぞれ中学部と高校部に分かれて行われる。その一瞬の笑顔、手に汗握る瞬間。かけがえのない思い出を、仲間とともに。

Main Events [主なイベント]



●スポーツフェスティバル／高校部

スポーツ フェスティバル Sports Festival



●スポーツフェスティバル／中学部



●スポーツフェスティバル／中学部



●スポーツフェスティバル／高校部



●スポーツフェスティバル／高校部



●スポーツフェスティバル／中学部



●カンファレンス／中学部

NLink カンファレンス Conference



●カンファレンス／中学部



Active Club

- バスケットボール部
- バドミントン部
- 卓球部
- 軟式野球部
- ボランティア部
- 硬式テニス部
- ダンス同好会

やがて、宝物になる。

負けることもある。うまくいかない日もある。それがどうした。
振り返ると、すべてがかけがえのない思い出。笑うが勝ち。
夢中が成功。さあ、どのクラブ活動をきみは選ぶ？

Club Activities 【クラブ活動】

Culture Club

- 科学部
- 囲碁・将棋同好会
- 芸術同好会
- ロボット部
- 英会話同好会
- 写真同好会



STUDY TRIP 【研修旅行】

中学2年

道内地域に出向き、民泊や農業体験、SDGsの取り組みをフィールドワーク等で学びます。



中学3年

広島では地域の学校と平和教育交流活動を行います。関西では歴史教育を中心とし、国際性・専門性に富む活動を体験します。



高校1年

オーストラリア海外研修を実施。姉妹校訪問でのホームステイ、授業参加、異文化交流を行います。グループで観光地をめぐり、フィールドワークや大自然を満喫するキャンプなども行なっています。



1 DAY LIFE 【1日の活動】



● 8:00 [登校]



● 8:25 [朝学習]



● 8:35 [HR]



● 8:50 [授業]



● 12:45 [昼食]



● 13:00 [昼休み]



● 13:25 [授業]



● 15:45 [クラブ活動]
7時間授業日は16:45



● 18:00 [下校]

18:00 [放課後授業] 高校部のみ

Be Connected

【札幌日本大学学園Q&A】

Q 土曜日はお休みですか。

A 十分な授業時間を確保するために隔週6日制です。土曜日は原則として月に二度お休みです。

Q 放課後、学校で自習することはできますか。
また、自習室はありますか。

A 放課後、学校で自習することができます。中学生は平日18時まで、高校生は平日20時まで、土曜日は17時まで専用自習室で自習することができます。また、2025年度から中学生対象のSNUスタディコーチを開始しました。コミュニティルームで火曜日・木曜日・金曜日の放課後18時まで、大学生や大学院生から学習アドバイスをを受けたり、学習相談をしたりすることができます。

Q 夏期講習や冬期講習はありますか。

A 中学・高校ともに夏期講習や冬期講習を実施しています。また、放課後講習も実施しています。

Q 新大学入試制度への対応について教えてください。

A 思考力、判断力、表現力を重視する大学入試に向けて万全の教育体制を整えています。志望理由書指導、小論文指導、プレゼンテーション指導、面接指導も実施しています。

Q 入学前の英語教育や入学後の英語民間資格取得について教えてください。

A 小学校で学ぶ範囲でかまいません。また、英語民間資格取得を促進しています。

Q 悩み事の相談などはどのようにしていますか。

A 札幌日本大学学園にはカウンセラーがいます。生徒は気軽に相談することができます。保護者からの相談も承っています。

Q ICT機器について教えてください。

A タブレット端末として、iPadを入学時に生徒全員に貸与しています。

Q 校則はありますか。

A 校則はあります。ルールとマナーを守ることができるように指導しています。多くの生徒はルールを守っていますが、指導しても改善が見られない場合は、御家庭と連絡をとり、指導します。

Q 携帯電話の持ち込みは認められていますか。

A 携帯電話の持ち込みは許可していますが、ルールがあります。中学在籍期間は、所定の手続きが必要になります。携帯電話は、登校後、一旦担任が預かり、下校時に返却する形をとっています。

Q 昼食について教えてください。

A 学校給食はありません。基本的にはお弁当を持ってくる必要がありますが、高校生は高校校舎の食堂を利用することができます。また、中高一貫校舎で、パン、おにぎり、お弁当（予約制）の販売があります。

Q 自転車通学は認められていますか。

A 夏期期間（4月から11月まで）は、自転車通学を認めています。入学後、所定の手続きをしていただいた後、許可しています。

Q バイクや自動車の免許取得は認められていますか。

A バイクや自動車の免許取得は禁止しています。

Q 水泳やスキーの授業はありますか。

A 学園施設にプールはありません。そのため水泳の授業はありません。また、スキーの授業もありません。

Q 体育施設について教えてください。

A グラウンド、体育館（高校・中高一貫）、柔道場、剣道場、テニスコート、野球場、室内野球場、サッカー場があります。

Q 緊急時の対応について教えてください。

A 悪天候やインフルエンザ等による学級閉鎖など、緊急時の連絡のために、札幌日本大学学園ではアプリによる家庭への連絡ツールを使用しています。さまざまな地域から通学する生徒・保護者に迅速に緊急の連絡を伝えることができます。

Q 全国一斉休校期間中の対応について教えてください。

A 新型コロナウイルスや災害などの影響等、社会情勢により従来の通りの学校での教育活動が困難な場合があります。2020年の新型コロナウイルス感染拡大にともなう緊急事態宣言発出時、札幌日本大学学園では生徒全員がICT機器を所有し、日常的にICT活用を行ってきたので、授業は全学年においてオンライン授業を行いました。生徒の健康と安全を第一に考え、また、毎年、オンライン授業対応の教員研修を実施し、さまざまな環境下において最大限の教育活動を生徒に提供できるように努めています。

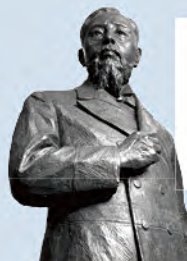
Q 日本大学への推薦入試制度について教えてください。

A 3つの推薦入試方式（基礎学力選抜方式、付属特別選抜方式、国公立併願方式）があります。医学部や芸術学部への推薦も可能です。全付属生の90%以上が進学可能な日本大学への推薦入試制度です。



136年の輝きと共に、未来を創る

日本大学は、創立以来「自主創造」を教育理念に、私学としての独自性を大いに発揮し、つねにグローバルな視野と進取の精神で大学教育・研究をリードし続けてきました。創立136年の伝統と実績によって、幅広い分野に多彩な人材を輩出し、時代と社会の要請に応じて広げたフィールドは16学部86学科。100万人を超える卒業生は、国内はもちろん世界の各分野で活躍し、その人的・知的蓄積とネットワークは総合大学の名にふさわしいものです。



1889年
創立

[明治22年]

日本法律学校
(現日本大学法学部)

◀日本大学の学祖
「山田顕義先生之像」

- | | | | | | |
|--------|----------|-----------|---------|-----------|---------|
| ● 法学部 | ● 商学部 | ● 危機管理学部 | ● 生産工学部 | ● 歯学部 | ● 薬学部 |
| ● 文理学部 | ● 芸術学部 | ● スポーツ科学部 | ● 工学部 | ● 松戸歯学部 | ● 通信教育部 |
| ● 経済学部 | ● 国際関係学部 | ● 理工学部 | ● 医学部 | ● 生物資源科学部 | ● 短期大学部 |

日本大学附属校ならではの多彩な事業



大学模擬授業

日本大学の先生を本校にお招きし、模擬授業や学部説明会を開催しています。



大学訪問

日本大学の各学部を訪問して、研究室の見学や講義の聴講をすることができます。

全付属生の90%以上が進学可能——日本大学への推薦入試制度

平成25年度高校入学生から、日本大学への推薦入試制度が変わりました。計4回行われる基礎学力到達度テストの結果などをもとに、下記の3つの方式による推薦となります。

基礎学力到達度テスト

日々の学習の理解度を確認。日本大学付属高校の生徒全員が受験します。

- ①1年次4月／英・国・数 ②2年次4月／英・国・数
③3年次4月／英・国・数
④3年次9月／英・国・数＋社会(地歴・公民)または理科
※文系は社会(地歴・公民)、理系は理科

3つの推薦入試方式

基礎学力選抜方式	基礎学力到達度テスト②③④の結果により推薦
付属特別選抜方式	調査書の内容・取得資格、部活動・生徒会活動に重点を置いて推薦
国公立併願方式	国公立大学との併願で基礎学力到達度テスト②③④の結果により推薦(国公立大学合格の場合辞退可能)

全国にひろがる日本大学付属高等学校26校の交流

伝統と実績を重ねる日本大学の付属高等学校は26校あり、全国一の規模を誇ります。付属校間の交流事業もたくさん展開しています。

【付属校交流事業】

- ケンブリッジ大学イースタープログラム・サマープログラム ● スピーチコンテスト
● NU祭 ● 日本大学体育大会 ● 文芸コンクール ● 付属高校生サミット

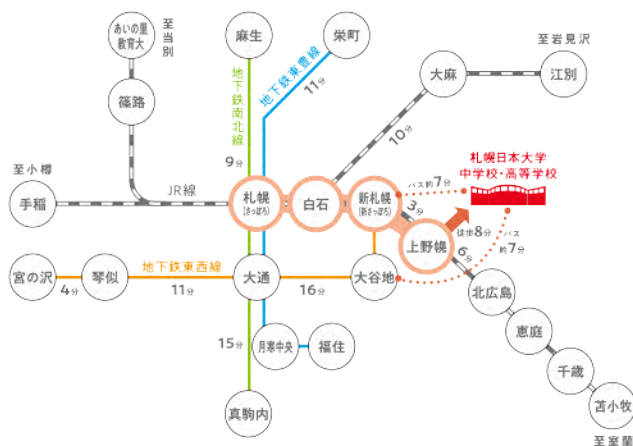


日本大学芸術学部

Access

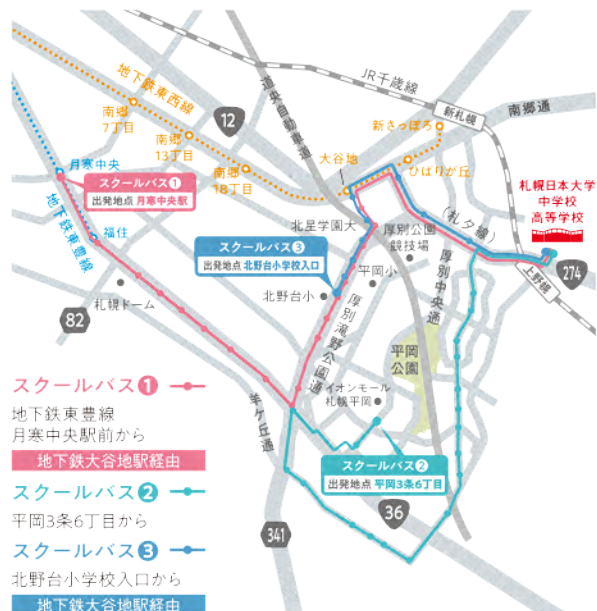
札幌駅からの通学時間は約25分。

JRのみの場合は約16分。



Bus Route

スクールバスは3つの経路で運行。



学校法人 札幌日本大学学園 中高一貫コース

札幌日本大学中学校・高等学校

〒061-1103 北海道北広島市虹ヶ丘5丁目7番地1

TEL.011-375-5311 FAX.011-375-2646

公式WEBサイト <https://www.sapporonichidai.ed.jp/junior/>

公式WEBサイト



公式Instagram



札幌日大中学校

検索